

名東鮪友会ニュース

H28-4号平成29年2月
発行:名東鮪友会・広報担当
名古屋市高年大学鮪城学園
HP: <http://kojyokai.net/>



この1年間を振り返って

名東鮪友会会長 木下 英一

平成28年度も間もなく終わりを迎えようとしていますが、この1年間会長を務めさせて頂きました感想を、下記に述べさせていただきます。

1) 活動への参加率

本年1月1日現在の会員数は321名ですが、この中で名東鮪友会の各種活動に実際に参加されている方の人数は？恐らく半数位ではないでしょうか？

勿論、我々会員の平均年齢からして、ご高齢になられて活動が困難になられた方も多いかもしれません、しかし、相当低いかもしれません。

2) ある会員の方との突然のお別れ

昨年、親しくさせて戴きました会員の方が、突然倒れられ亡くなられました。

ずっとお元気にボランティア活動にも積極的に勤めて居られましただけに、非常にショックでした。やはり我々の世代では“別れ”は常に横にあるという事実を改めて感じました。

今、改めて思いますことは、会員の皆様には名東鮪友会の活動に限らず、是非積極的に、勇気を持って挑戦して頂きたいとの思いです。それがスポーツであれ、趣味の世界であれ、ご自分が興味を持たれた目標に対し

再 見

もくじ

表紙	卷頭言：会長あいさつ：「この1年間を振り返って」	
	表紙の写真 「樹氷」 鈴鹿山脈 伊藤 崇太郎 25期 生活B/北一社	ページ
もくじ	2
鯱城会便り	鯱城会報告 3
地域ミーティング	31期生との地域ミーティングを終えて 4
学区懇談会	H28年度学区懇談会開催結果報告 5
会員学習会	介護保険制度について 6
名東鯱友会サロン	サロン「縁」 第1回～3回 開催報告 7
	④ 陸上自衛隊守山駐屯地・アサヒビール工場見学 8
企画行事 研修旅行	⑤ 近江八幡水郷めぐり・彦根城・多賀大社 9
	⑥ サントリー山崎蒸留所・京都三室寺・近江神宮 10
鯱城会活動	鶴舞公園・秋のクリーンキャンペーンを終えて 11
	堀川清掃大作戦 11
	秋の4ブロック清掃活動報告 12
ボランティア活動	厚生院 秋まつり 12
	お買い物外出支援(デイサービスセンター平和が丘) 13
サークル便り ボランティア 西一社中央公園清掃ボランティア 14	
	ライラックの会 14
同好会	タブレット同好会 鯱友なかよし会 15
	歩こう友の会 15
会員寄稿	寄稿文：学園で蒔いた種を地域で花咲かせよう 16
	俳句・川柳・一言 17
ホームページ	名東鯱友会ホームページ閲覧手順 18
	 19
第25回めいとう福祉まつり(バザーに出品のお願い) 20	
投稿のお願い 20	
計報 編集後記 20	

【鯱城会便り】

平成28年度 鯱城会報告

副会長 佐藤 美晴 28期 国際／蓬来

平成28年度 鯱城会本部の活動状況を下記ご報告いたします。

平成28年度の主な行事

- 4月25日 28年度度第1回役員会・幹事会開催。中西三千人会長のもと新役員決定
- 4月27日 31期生(新入生)を対象に鯱城会の説明会 (学生全員鯱城ホールにて)
- 5月25日 31期生対象地域ミーティング (鯱城学園の講義室にて、各区分別に)
- 6月23日 鯱城会・会員数確定。3,550名(会費納入者)
- 6月20日 30期生対象地域ミーティング : 地域活動実体験活動
～24日 名東鯱友会は6月23日、極楽苑・メイトウホスピタル・上社JCTボランティア体験
- 9月27日 グラウンド・ゴルフ交歓会 (参加者 201名、名東区 14名)
- 10月15日 鶴舞公園クリーンキャンペーン (鯱城会 206名、学生会 119名参加)
- 11月 5日 堀川清掃大作戦 (鯱城会 329名、学生会 413名参加)
- 11月30日 30期生地域ミーティング (鯱城学園 名東区在住者36名中、27名出席)

平成29年度行事予定

- 1月21日 新春公開講演会 (NHK寺尾直樹氏 : 気象災害から身を守るため 冬編)
- 1月27日 30期生対象 区会説明会 (鯱城学園)
- 3月 9日 第7回 OB文化祭 (14クラブ出演予定)
- 3月12日 名古屋ウイメンズマラソン・ボランティア

平成28年度鯱城会の主な討議事項

1) 鯱城学園入学生大幅定員割れ問題

昨年は地下鉄内広告等、大幅に広告宣伝費を費やしたが、結局定員割れは改善されず。そのため29年度の新入学生募集に対し、鯱城会全会員に入学案内を1部配布。本学園で学んだ楽しさを、ご友人や知人にお口添え頂きたくお願いしました。この新施策により、どの程度定員割れ問題が解消されるのか、大いに期待されます。

2) 卒業生の再入学制度

入学生の定員割れ解消に向けて、平成29年度より卒業生(含む2年生の卒業見込み生)の学園への再入学制度を導入する事になった。一方、これに伴い再入学生の扱いをどうするのか(休会、役員・幹事の役職等)、今後検討することになった。

3) 鯱城会への入会率向上

最近の入会率、約60%を更に引き上げるために、鯱城会(本部・各区分)の魅力を高めるための諸施策が色々と検討された。特に現役学生と各区分との交流機会を増やすことが大切、との意見も出された。

以上

【地域ミーティング】

31期生との地域ミーティングを終えて

副会長 佐藤 美晴 28期 国際/蓬来

11月30日(水)午後1時30分から3時まで鯉城学園9階第5講義室にて実施致しました。31期生の参加者は名東区在住の在校生36名いらっしゃいますが、27名の参加がありました。名東区社会福祉協議会新田事務局次長、学園より楷木学務主任の参加、並びにご挨拶をいただきました。在校生の皆様を4グループに分け、私達名東鯉友会のメンバーはオブザーバーとして参加し、極力口出しはしないという会長の指示のもと、31期生の自主討論を下記テーマにて実施しました。

【Ⅰ】鯉城学園に入学して良かった点、期待外れだった点。

【Ⅱ】今後の学園生活で、自分として取り組んで行きたいテーマは。

白熱した話し合いが出来て、予定時間を延長して実施された要約は以下でした。

- * 友達の和ができた。
- * 規則正しい生活が出来た。
- * 体育祭・文化祭は当初如何なものかと思っていたが、終わってみれば達成感があり、みんなの共同で作り上げて事をなす過程で、人柄を知り、良き友人を得た。
- * 今日行く所が出来、生活に張りができた。
- * 定年を迎え、30年ぶりに名古屋に帰ってきて友人が周りにほとんど居ないので、友達を作りたく入学した結果、沢山の友だちが出来て嬉しい。(男性2名)
- * 全員が満足できることは難しいと思いますが授業内容は期待はずれなところがある。(多数の人)
- * 陶芸の基礎を学びたかったが、授業の日数が少ない。

要約は以上です。2回目の地域ミーティングでしたが、1回目の時より皆さんのが喜びの声が多くあった感じです。入学者の減少で私達が危惧していた、授業料が高すぎるとの意見はありませんでした。総じて私の参加したグループは、前向きな人が多く他のグループの発表を聞いていても、学園生活を楽しんでおられるようで、私も嬉しくなりました。



平成28年度学区懇談会開催結果の報告

平成29年1月12日

会長 木下英一

学 区	学区幹事				担当役員	学区懇談会開催				
	期	学科	氏 名	電 話		結果 & 予定		開催後の結果報告		
						期日	場所	出席者/会員数	議題、意見	
西山・牧の原	29	陶芸	山本博哉	702-6770	山本博哉	11月21日	西山コミセン	10/27	学生募集への協力要請。 サロン事業紹介	
名 東	27	文化A	吉田峰子	703-2460	長尾安隆	5月23日	かごの屋 一社店	15/33	老人クラブ設立の協力要請有り。	
高 針	28	国際	加藤洋子	703-1200	小西弥栄	7月29日	さがみ梅森坂店	5/6	老人クラブと協力してサロン事業を設立する	
前山・梅森坂	25	園芸	樋口昭男	703-8772	田中維子	6月3日	前山コミセン	11/19	鯖城学園への新入学 生増加問題	
極 楽	25	福祉	吉田 宏	704-2939	木全宏祐	11月21日	極楽コミセン	11/25	今後の地域発展に、女性 が大きな役割を果たす事 が期待される	
上 社	21	園芸	春山孝二	702-8325F	後藤 博	6月2日	上社コミセン	13/21	鯖城学園への新入学 生増加問題	
貴 船	28	健康	山本隆子	703-0465	加藤和政	7月16日	藤が丘嘉文	7/17	鯖城学園への新入学 生増加問題	
本郷・猪高	27	文化	中西哲郎	777-9834	清水由美子	5月23日	藤が丘嘉文	12/21	鯖友会のHPの活用	
豊が丘・藤が丘	25	生活	栗木 一	773-2077F	勝又則雄	7月26日	藤が丘嘉文	9/24	鯖友会ニュースの發行回数等	
香 流	27	文化	浦野和恵	771-3518	浦野和恵	6月11日	香流コミセ ン	9/16	サロン事業の設立に 関し	
引 山	27	環境	木下英一	772-2310F	木下英一	6月29日	引山コミュ セン	5/13	鯖城学園への新入学 生増加問題	
猪子石	27	環境	永田 豊	775-9862	中野政博	7月21日	猪子石コミ セン	14/34	サロン事業の設立に 関し	
蓬来	26	文化	平野莊二	773-7644	佐藤美晴	12月9日	かごの屋 一社店	6/16	会の名称変更の件 サロン縁の活動報告	
平和が丘	28	生活	深谷葉子	783-6361	渡辺正博	6月17日	かごの屋 一社店	9/29	鯖友会と老人クラブ の連携に関し	
北一社	27	福祉	谷口静子	080-5124-7795	鈴木隆一	12月9日	かごの屋 一社店	7/28	会の名称変更の件 サロン縁の活動報告	

本年度の各学区での懇談会の主な話題は、①鯖城学園の新入学生の大幅な定員割れ問題 及び
②名東鯖友会としてサロン事業の創設でしたが、

①鯖城学園の新入生増加問題

本年度初めての試みとして、全鯖城会員に入学案内を1部づつ配布して、可能性の有る人に紹介を依頼。

更に 卒業生及び2年生の学生に対し再入学を認める事となり、実際に応募者が出ています。

これらの新しい試みにより、現在の定員の760名が、全ての学科で埋まるのか注目されます。

②サロン事業の創設

11月より毎月第一土曜日午前10時～12時、上社ターミナルビル 2階研修室にて定期開催。 200円を支払えば誰でも参加可能。 このサロン事業を通して一人でも多くの、お一人暮らしの方々に少しでも楽しんで頂くのが目的です。

各学区幹事の皆様 懇談会開催に当たり、書類の作成、食事の手配、報告書の作成等、大変なお骨折りを戴きました、誠に有難うございました。 感謝申し上げます。

【会員学習会】

介護保険制度の仕組みと内容

会長 木下 英一 27期 環境/引山

平成28年11月24日(木) 上社駅ターミナルビル2階の研修室にて、会員学習会として「介護保険制度の仕組みと内容」とのテーマで、外部講師の方に講演を頂き、ご出席頂いた会員の方は約40名程度でした。

今回の講演の要旨は、おおむね以下の如きものでした。

- 1) 日本の人口構成の変化、即ち 少子高齢化により、介護保険、医療保険など公的な支援の財源は、働く世代人口の減少により、今後厳しくなる一方。これに伴い今後の公的な支援制度の内容は、急激に変化して行く。(我々高齢者にとって厳しくなる一方)
- 2) 介護保険制度を利用するためには、先ず、申請手続きを取る必要がある。自ら行動を起こさなければ、行政から支援の手を差し伸べてくれることは、絶対に無い。
- 3) 介護保険を運営しているのは市区町村であり、我々の場合は名古屋市です。介護保険、医療保険等で少しでも不明な点、理解出来ない点があれば、「いきいき支援センター」に問い合わせれば良い。

名東区の場合は、いきいき支援センターは下記の2か所に分かれており、それぞれ担当地域を持っている。

★名東区北部いきいき支援センター

固定電話番号 : 052-726-8664
FAX番号 : 052-726-8776
住 所 : 名東区上社1-802 上社駅ターミナルビル 2階
名東区社会福祉協議会内
サービス地域 : 本郷、猪高、豊が丘、藤が丘、引山、香流、猪子石、蓬来、平和が丘、北一社

★名東区南部いきいき支援センター

固定電話番号 : 052-720-6121
FAX番号 : 052-720-5400
住 所 : 名東区虹が丘2-7 アーバンラフレ虹ヶ丘 2号棟
サービス地域 : 梅森坂、上社、貴船、極楽、高針、西山、前山
牧の原、名東

注) いきいき支援センターとは :

高齢者の皆さんのが、いつまでも住み慣れた地域で、安心して生活出来るように、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師等の専門職がチームとなり、健康、福祉、介護等を、様々な面から、高齢者の皆さんを支える機関です。(ネットより抜粋)

以 上

昨年5月に開催された名東総合美術展にて喫茶コーナーを設けて、来場頂きました皆様に疲れた足を休めて頂き、皆様に好評を頂きました。その折り、卒業年次にかかわらず、また知り合いでもない方々が楽しく歓談されておられました。この雰囲気を継続できたらとの意見が多数寄せられ、また鯱城学園卒業後鯱城会に在籍している魅力となるかとも思い、サロンを開くことに致しました。

★第1回 11月19日(土) 開催 参加者19名

このサロンに賛同頂いた鯱城会顧問の河合世輝代氏他1名により、^{じきょう}自彊術の体験をして、その後皆さんと歓談しながら全員で会の名称を考え、その結果、サロン縁(えにし)と決まりました。10時～11時30分まで楽しく過ごせました。



★第2回 12月3日(土) 開催 参加者24名

名東鯱友会会員の鈴木幸代さん、野口敏子さんによる手芸教室を開き、お香袋、エコたわしの制作を致しました。男性も挑戦して頂き熱心に制作して、後半は歓談予定でしたが1時間半を全て制作に没頭てしまいました。男性諸氏は“やってみると結構面白いものですね”との声があり！参加女性は楽しそうに男性諸氏を指導して和気あいあいのうちに終了いたしました。制作した作品は一部持ち帰りになり、残りは今年の名東美術展来場者への手土産にご寄付頂きました。



★第3回 1月14日(土) 開催 参加者35名

生憎の雪空でしたが、参加者35名と多くの人の参加を頂き、新春講談の会を開催いたしました。

講談は27期文化学科B卒業の高木洋子(芸名『洋子』)さんに演じて頂きました。流石に芸歴10年の話に皆さん引き込まれて、瞬く間に40分経ってしまいました。その後4グループに分かれてお茶と雑談を致しました。話題が途切れてしまわないか余計な心配を致しましたが、予定時間を10分オーバーする程、話が盛り上がっておりました。なお、今回は名東区老人クラブ連合の長尾滋男会長のご参加を頂きました。



最初は参加者が少なく、サロンを継続すべきか危惧しておりましたが、会を重ねる毎に参加人数が増えて参りました。皆様の雑談時に世代を気にせず楽しく歓談されている様子をお見受けすると、今後も継続した方が良いのではないかと思うようになってきました。学区懇談会でサロンのことを話しますと、“そんなことやっているの”との声を多數聞き、宣伝不足とペーパーによる伝達の限界を痛感しております。

今後は名東鯱友会の会員以外にも門戸を広げていきますので、是非ご友人をお誘い合わせてご参加下さい。

【研修旅行④】

陸上自衛隊守山駐屯地・アサヒビール名古屋工場 研修報告

平成28年9月14日(水) 実施 参加者 36名

企画担当 木全 宏祐 29期 地域 A/名東

当日は雨/曇り予想でしたが、皆さん的心掛けがよくこの時期にしては天気が上々でした。前日まで参加人員40名でしたが、体調を崩された方、怪我された方あり36名となりました。地下鉄大曾根駅集合で、日頃乗る機会が少ない「ゆとりーとライン」で守山まで行き、今回研修の守山駐屯地は東海・北陸六県を管轄する第10師団司令部がある重要な駐屯地です。入口の警備も厳しく常に車止め用柵が置かれ、隊員が銃を所持し警護している。

まず会議室でビデオによる陸上自衛隊の役割や活躍を見せて頂き、役割については陸曹長から① 国の防衛 ②大規模災害への救援 ③海外でのPKO活動 ④民生活動等の説明を受けました。次に連隊本部として明治時代に建てられ、現在資料館で旧軍の軍服・装備や名古屋城の頃の写真の掲示、又自衛隊資料が展示・説明を受ける。

外では二台の戦車が置かれ、一台には中に入ることが出来、皆さん熱心に見られていました。駐屯地の中では隊員達が訓練をしておられた。

昼食は隊員さんと同じ食事を食堂で頂き、量は我々年配者には多かったですが、美味しく頂きました。

昼からアサヒビール名古屋工場の工場見学と試飲です。工場見学でまず目に飛び込んできたのは、アルミ製の高さ20m巨大タンク群で沢山あるのが分かります。これはビールの熟成タンクで一つタンクに500kl(350ml缶/143万本に相当)入っているそうです。大麦とホップに水で混ぜ合わされ自動でビールが出来る工程を45分かけて案内して頂き、最後にビール好きにはたまらない出来立てのビールを三種類頂くことが出来、おつまみも付いてのグラスビールは最高でした。飲めない人にはジュースなど試飲がありました。

守山の自衛隊とビール工場見学で皆さん歩き疲れたと思いますが、ゆとりーとラインの川宮駅まで歩いて解散となりました。体調が悪くなった人もなく無事に行事が済んだことが何よりです。

皆様のご協力ありがとうございました。



【研修旅行⑤】

近江八幡水郷めぐりと彦根城・玄宮園と多賀大社 研修報告

平成28年10月18日(火) 実施 参加者48名

企画幹事 柴田 忠昭 27期 園芸／引山

菊花のかおりの匂う秋晴れの研修日和である。総数48名にて上社を出発。高速道路も順調に進み、「お伊勢参らば、お多賀へ参れ。お伊勢お多賀の子でござる」と謳われる延命長寿・縁結び・厄除けのお多賀さんと親しまれる多賀大社の参詣である。ご祭神は伊邪那岐大神と伊邪那美大神で荘厳な建物と静寂な雰囲気の神々しい社殿で参拝。有名なお多賀しゃくしをご利益を願いお土産として購入した。悠久の歴史を感じることが出来た。

国宝の天守をもつ近世城郭の建築最盛期の傑作といわれる3重3階構造に、屋根は切妻破風、入母屋破風、唐破風などの飾り屋根を多様に配し、2・3階には花頭窓、3階には高欄付きの廻り縁を巡らせ、外観にこだわる複雑な特徴のある城である。国の名勝に指定される彦根藩4代藩主井伊直興が造園したといわれる大名庭園の玄宮園は、玄宗皇帝の離宮庭園を模して近江八景を配置して作庭されたといわれるだけあって、4つの島と9つの橋のある広大な池と松などの樹木のコントラストが見事であった。この庭から見上げた彦根城の眺めも絶景であった。

そよろ優しく 吹く春風に 夢をささやく 水瀬音
ふたり一つの 憧れ胸に 君と和舟の 乗心地
ながめ絵巻の 水路の岸に 稲穂いろづく 里景色
むかし馴染みの 八幡堀に 映る商家の 蔴屋敷

日本で一番遅い乗物に乗りました。日本三大水郷の一つの近江八幡の水郷は、昔から変わらない自然のままの水郷といわれる。国の重要文化的景観第1号に選ばれた。網目のように入り組んだ水郷のヨシ原の間をのんびりとゆったりと屋形船でいくのもおつなもの。織田信長や豊臣秀次が戦国の世の疲れを癒すために宮中の雅な遊びを取り入れたというだけあって、のどかな水郷の風景や鳥のさえずりや風にそよぐヨシの微かな音と櫓の音を聞くにつけ、日本の原風景である自然の恵みを体感することが出来、しばし現実からの逃避が出来た感じである。

琵琶湖八景の水郷をめぐり、秋の情緒を感じる研修も、おひとりの不調もなく、無事終えることが出来ました。多くのご協力に感謝の意を申し上げます。



多賀大社

【研修旅行⑥】

サントリー山崎蒸留所・紅葉の京都三室戸寺 研修報告

平成28年11月15日(火) 実施 参加者52名

企画幹事 西出 勝三 27期 地域/西山

当日の早朝は雨でしたが出発時には曇り空、11月とは思えない暖かい朝でした。今回は多数の応募があり、参加できなかった皆様にはお詫び申し上げます。また企画幹事の皆様には一部補助椅子をお願いし、ご不便をおかけしました。幹事としては雨と何よりも三室戸寺の紅葉を心配しながらの出発でした。名神高速道路に入り、途中多賀サービスエリアで休憩、最初の目的地、大津市の『近江神宮』に到着。この神宮は昭和15年に天智天皇を祭神として創祀された神宮です。ここにしかない時計博物館(時の祖神)、正月のかかるた競技、流鏑馬神事などが有名です。変わった日時計もありましたが、印象に残るのは真っ赤な桜門でした。映画「ちはやふる」により有名になった神宮もあります。

近江神宮から10分程度でびわ湖大津館にある『イングリッシュガーデン』に到着。びわ湖大津館は旧琵琶湖ホテルで、昭和9年に国際ホテルとして建築された建物です。現在はレストラン、市民ギャラリー等として利用されています。11月の庭園は四季咲きバラが咲いてはいるものの、やはり少し寂しげでした。またパープルの色が綺麗なサルビア、モネの池もありましたが、少し期待外れでした。

昼食はレストラン風月、ここは三井寺(正式には長等山園城寺、天台寺門宗の総本山)に隣接したレストランです。食事は雰囲気、内容の評判も良く幹事としてはホッと一息。三井寺の山門付近は見事に紅葉しており山門から見える境内も立派でした。

京都東インターから大山崎インターを経て、『サントリー山崎蒸留所』に到着。ここは工場見学は有料(ウイスキー3杯付き1000円)でしたが、予算の関係で飲めない人もいるので、無料のウイスキー会館の見学でした。まあパネルと展示により朝ドラ「マッサン」の雰囲気をほんの少し感じられたと思います。また見学はせずにウイスキー(有料で3杯まで)を楽しんでいる人もいました。

最後の目的地は京都府宇治市にある『三室戸寺』別名“花の寺”です。到着して真っ先に受付嬢に紅葉の状況を確認。本日が最高と言われ、「まさか！」と思いつながら石段を登って行くと素晴らしい紅葉でした。正に西行法師の「暮はつる 秋のかたみに しばしみん 紅葉ちらす 三室戸の山」でした。

帰りは帰着予定の18時に若干の遅れにて無事上社に到着しました。これも皆様のアドバイス、ご協力のお陰により、今期最後のバス研修旅行も何事もなく無事帰着することができました。

感謝申し上げます。



サントリー山崎蒸留所

【鯰城会活動報告】

鶴舞公園クリーンキャンペーン

ボランティア担当 小西 弥栄 27期 環境／名東

平成28年10月15日(土)は10月8日(土)が雨天のため順延となりましたので、参加者が23名(30期生2名・31期生3名含む)で無事終了しました。

晴天の中、鶴舞公園の一角に全16区の鯰城会の幟旗を翻す姿は見事?なものでした。

色とりどりの各区のベストを着て火バサミ・ゴミ袋に軍手姿を周囲の人達は、どう見物されていたのでしょう!?
名東鯰友会は一番奥のD地区まで進みました。途中、秋の薔薇が美しく咲いて散策を楽しんだりする人達を追い越し、ゴミは何処?ゴミの数より人間の方が沢山!これも参加する事に意義あります。

頑張って探しますが何時もと同じ…ゴミ集積場所には、しっかりと集まっていました。

終了後、時間の許す方達との交流会を行いました。先輩方を囲み30期・31期生の新鮮な話に耳を傾けて現役の頃を懐かしく想い出したりで、話に花が咲き続き時間の過ぎるのも忘れるほどでした。

皆さん大変お疲れさまでした。



堀川清掃大作戦

平成28年11月5日((土)) 第5回鯰城・堀川清掃大作戦は昨年同様、新堀川堀留水処理センター～立石橋の右岸西側を10時～11時30分、秋晴れの中、活動中は汗ばむほどでした。
名東鯰友会は28名、生活Aの学生12名、考える会3名と一緒に清掃活動を行いました。
今日のように風もなく穏やかな日でも相変わらず、何とも言えないほどの臭いが漂っていました。全く水の流れがないので色は真黒です。周辺に住宅もあり夏は大変なことでしょう。

名東区の香流川や植田川には鴨の群れがいて風情があり、ウォーキングやジョギングも楽しめて素晴らしい地域と思います。環境の整備が大切だと感じながら活動を無事終えて金山まで移動し、参加者17名で交流を楽しみました。

日頃は会員さん同士がゆっくり話すこともありますので活動後のこの一刻は大変良い時間だったと思いました。これからも事情の許す限りご参加頂き、楽しい時間を共有しませんか?

お疲れさまでした。



【ボランティア活動】

秋の4ブロック清掃活動の報告

ボランティア担当 小西 弥栄 27期 環境/名東

年々ボランティア参加者が減少する中、再募集のお陰で中にはご多用中にも拘わらず時間を取りて参加して頂きまして本当に有り難く心から感謝しております。お疲れさまでした。

相変わらずゴミの方は期待するほど沢山はありませんが場所によってはかなり集まっていました。

ところで… 活動後に“自分達が集めたごみ袋が集積場所にまだ残っている？！”…と連絡を受けましたので雨の中、私達ボランティア役員・幹事が現場へ行き2袋を確認し、すぐ土木事務所へ回収に行ってもらうようお願いしました。

反省として、土木事務所の指示で集積場所が2ヶ所であったため、一方しか回収されてなかつたとの事で、次回からは1ヶ所にしようと話し合いました。

私はこうして活動後も責任感の強い会員さんがいらっしゃることが大変嬉しく、そして心強く思いました。流石、名東鯱友会の会員さんは素晴らしいです！これからも宜しくお願い致します。

* 10月14日(金) 秋の4ブロック清掃活動は、区内2公園、道路2ヶ所で48名の参加でした。



厚生院 秋まつり



10月5日(水) 当日、午後からは雨になる天気予報で室内の講堂とその周辺の廊下にて行事は開催されました。初秋の雰囲気を出すように、造花の紅葉が柱や壁に飾られて秋祭り一色でした。

職員さん達の青い祭り法被姿に、各区から応援の元気なボランティアさん達の色々どりどりのエプロン姿が賑わっていました。

私達、名東鯱友会からオレンジのベスト姿の男性3名、赤いエプロンの女性5名が参加しました。

講堂では、踊りやカラオケ等のイベントが催されていて、車いすやストレッチャーで移動し、日常と違った秋まつりを大いに楽しめている様子が伺えました。出店屋台に瞳を輝かせる方、美味しいと言いながら召し上がっている方は、本当に幸福そうでしたが、健康上問題のある方には………

お手伝いしながら感じたことは、“こうして元気に皆さんのお世話が出来ることは、心と身体の健康のお陰だ”と思いました。

今日一日、10時から3時30分まで、ほぼ立ちっぱなしでしたが、他区のボランティアさんとの交流もあり、有意義な活動でした。

参加された会員さん有難うございました。お疲れさま。



【ボランティア活動】

「デイサービスセンター平和が丘」秋の外出・散策に参加して

栗木 一 25期 生活 A/豊が丘・藤が丘

昨年の11月8日(火)の「デイサービス平和が丘」秋の外出・散策の初日に介添えボランティアとして参加した。(11月14日まで13日を除き6日間実施)

当日は、あいにくの雨模様であったが、午後2時前、目的地の「あぐりん村」(長久手市)へマイクロバスと乗用車の2台で施設を出発。片道20分程であったが、車内では既に、買い物の話で盛り上がっている。

この日は、おばあちゃんばかり6人の参加であったが、一方、ボランティアは私たち名東鮫友会会員4人と大学実習生1人(男子学生)の計5人だった。(施設職員が運転)

午後2時15分頃到着。そこから、それぞれが一人ずつ受け持つ。車椅子を押す人、手をとりながら一緒にペースで歩く人と分かれて、いよいよ買い物スタート。

場内は野菜を始め、肉類、果物、菓子類と多種多様。見て回るだけでも1時間位かかるのではと思うほど、品数が豊富な市場だ。雨にも拘わらず、相当な人出。きっと多くの長久手市民を始め、近隣から車で來るのである。隣の温泉施設「ござらっせ」と併せ、広い駐車場は雨にも拘わらず超満員。私たち2台の車も止めるところに一苦労したほどだった。

最近は天候不順なため野菜類が高騰しているということもあり、周りを見渡すと買い物袋いっぱい買っている人の姿も見受けられる。

一方、一緒に行った6人のおばあちゃんたちに眼を移すと「サツマイモ・漬物・パン・生姜飴・プリン」と自分の好み品を買って、買い物袋は重そう。だけど顔は満足そうだ。

時間の経つのは早いもので(滞在時間1時間15分)もう、施設へ帰らなくてはいけない。購入したおやつをほうぱりながら少々、休憩後、出発。施設に着いたのは、そろそろ送迎バスで帰宅する準備の人もいる午後4時前であった。その直後、施設を後にして家路に着いたが、今回は雨のため、園内の散策は出来なかつたが、お年寄り(私自身も高齢者だが)と一緒に触れ合うことが出来、私にとっても貴重な体験をさせて頂いたと感謝している。今後も続けたいと思っている。



うれしいお出掛け・何を買ったのかな？

【サークル便り ボランティア】

西一社中央公園清掃ボランティア

代表 駒田泰一 23期 文化A/引山

この公園は、総面積16,700平方メートル(約5,000坪)もあり、名古屋市内でも野球場を併設している公園はそんなにはないと思います。野球場に隣接して児童公園があり、どこにでもある砂場やブランコなど遊具施設があります。我々ボランティアは、野球場のバックネットを挟んで左右に2脚ずつあるベンチの周りに落ちている煙草の吸殻も対象物です。以前は沢山落ちていましたが、近時は喫煙者が減ったのか、マナーがよくなつたのか、かなり少なくなつてきました。

公園の外周をめぐります。どこの公園にも沢山の樹々が植えてあります。この公園も同じで高木としては春に淡黄色の花が咲く唐楓、街路樹としても使用されている南京ハゼ これは秋の紅葉が素晴らしい俳句の季語に「ハゼもみじ」というのがあるほどです。それに落葉樹としてメタセコイアがあり、銀杏の木があります。中木としてはツバキ科の椿、これはみなさんご承知のように春に赤色大輪の五弁花を咲かせます。山茶花(さざんか)は、別名「姫椿」ともいい、常緑の

小高木として冬場に枝先に白い一重の花が咲きます。「むくげ」は、あおい科の落葉低木で秋に紅紫色の五弁花が咲きます。低木としては、「つつじ」が春から夏にかけて漏斗状の花が咲きます。この「つつじ」が、同公園の北側の歩道と仕切りのごとく垣根のように一直線に続いています。この垣根の中に各種の缶や瓶を捨てていく不届者がいるようで、灌木をかき分けてそれらを見つけて拾います。我々ボランティアは塵を拾うことが目的ですが、四季折々の花をめで、秋には銀杏の実の臭いを少しばかり気にして半ば散歩をする気分で楽しみながら作業をしております。同公園には我々以外には、同公園の地域の方々が年に2から3回ほど清掃活動をされているようです。

我々ボランティアの面々も平均年齢が75歳をすぎました。どうぞこの公園の清掃ボランティア活動を継続していくためにも散策がてらで結構ですので是非参加をお願い致します。



ライラックの会

「堀田久江、岡本冴子さんの旅立ち」

ライラックの会 会長 城 志な 23期 福祉/名東

鯨友会の皆様には日頃ライラックの会に対してご理解とご協力頂き感謝申し上げます。ライラックの会も28年を過ぎようとしています。会員の皆様のおかげでボランティア活動が円滑にされていることに感謝いたします。

28年度後半10月、11月と2名の方とのお別れしました。故名誉会長小野寺節子氏と共にライラックを支えて下さった方々でした。

堀田さん、岡本さんを偲び、ご紹介申し上げます。堀田久江さんは俳句を10年以上、ライラックのボランティアは2カ所、その他 地域でのボランティア活動もされていました。

旅行が大好きで元気で活発で積極的な方でした。10月5日息子さんとお食事に行き、その夜電話にでないのでは息子さんが様子を見に行つた時には、お亡くなりになつていたそうです。

岡本冴子さんは、ライラックのボランティア2カ所、地域でのボランティア活動を10年以上されていました。私が卒業した時は一緒に行き、色々ライラックのお話を聞いて下さったことが印象的でした。過去の書類をいただき私を支えて下さいました。又、講座にも積極的に学び前向きに生活していらっしゃいました。自分自身のこれからのことなどを色々語ってくれました。近いうちに会う約束をしていた8月後半の地域のボランティアにこないので家にうかがつたら倒られていたそうです。それも4日ぐらい経過して病院へ入院されました。11月24日にお亡くなりになりました。弟さんのお話ですと、少し話が出来たと云っていました。お二人のご逝去につき生前のご厚情に深く感謝し個人の功績を偲び、つつしんで哀悼の意をお祈り申し上げます。

長い間ほんとに有難うございました。

タブレット同好会 鮸友なかよし会

副会長 佐藤 美晴 28期 国際/蓬来

タブレット同好会 鮸友なかよし会は毎月第一、第三金曜日 月2回活動して主にタブレットを中心に勉強していますが、最近では1月24日に開催される会員発表に向けて、タブレットの便利さを皆様に知って頂くために、アプリを使ってどのようなことが出来るかのデモンストレーション方法を学んでいます。

新しく入会された方には、先に入会された方が個別に指導しておりますので、後から入られた方も困らずにタブレットの操作が出来るようにしています。全員がメール、ショートメール、インターネットの閲覧、ライン、タブレット操作の基本、便利なアプリの使用法、写真動画の送り方等が出来るようになればを目標にしております。最近ではラインにて31人が文字での会話を楽しんでおりますが、どうしても我々の年代になりますとタブレットの間違った操作をすると壊れる、間違った文章を送ると恥ずかしい等で、情報発信はせずに、情報閲覧だけになってしまっておりましたが、なかよし会のメンバー間でのグループトークは教室、自宅、その他からの発信は全て無礼講しております。恥ずかしがらず、又タブレットはタッチ操作では簡単に壊れないことを知ることが、上達の近道であることを、わかって頂けるようになりました。

大阪のあるスーパーではタブレットを利用して注文を受け 3000 円以上の注文があれば、自宅に届けてくれる、又ある村では聞き取りづらい村内放送を止めて全てタブレットを使用して通知する等、生活に密着した使い方が始まっております。ぜひ遊びがてら教室を覗きに来て下さい。

歩こう友の会

代表 篠宮 ミス子 26期 生活 A/上社

歩こう友の会に加入して早4年。力不足だけど今まで楽しませてもらったりし、とお礼の気持ちで今年度の代表を安請け合いました。

年8回開催ですが皆さんの協力で何事もなく終了し、ホッとしています。

振り返ってみれば、楽しい思い出ばかり。なぜかって？それは参加されている方が前向きの方ばかりだから。だって、前を向いて歩かないと溝にはまつたり、階段で足を踏み外しますから。こんな風に冗談を言いながら、3.5～5 キロを歩きます。

4月は、黒川御用水の八重桜が丁度見頃で、艶やかさに圧倒されました。ルート上の史跡を巡り、お昼には美味しい和食をお値打ちにいただきました。

5月は国府宮の歴史コース。担当の27期生が下見され、これまた美味しい和食をお値打ちにいただきました。

6月は御器所台に栄えた佐久間一族をしのぶコース。熱田神宮に奉納する神器を作っていたところです。史跡も多くまたスペイン料理も美味しくお値打ちでした。

7月と9月は暑いので緑陰を求め、小幡緑地と牧野ヶ池に行きました。小鳥と参加者のさえずりを聴きながらの森林浴です。

10月は秀吉ゆかりの下中村。ここは判り難く、担当の28期生がご苦労され、少し距離もあり、お腹が空いたけど、店主の奮発の台湾料理は食べきれないほど。

11月は刈谷城・於大の方、天誅組関連の史跡を巡りました。エスニックなバリ島料理も美味しかつたし、住職の説明や紅葉も楽しめました。

12月は27期担当で小田井界隈の史跡を巡り。最終回なのでお昼は報告を兼ねての懇親会でした。参加も一番多い回でした。

この様な楽しい同好会です。来年度も多数のご参加をお待ちします。

【会員寄稿】

学園で蒔いた種を地域で花咲かせよう

名東鮫友会イベントサポートグループ代表 横山一郎 25期 陶芸/名東

「イベントサポートグループ」設立の経緯については、本会ニュース H27-4 号、並びに H28-3号特集号でも紹介してありますので省略します。

一昨年、平成27年9月のグループ設立、名東社協へのボランティア団体としての登録後、名東区各地域の自治会、老人養護施設などのイベントに招かれ、“演芸”を披露してきました。

私の落語の場合、名古屋市高年大学を卒業後、4年間にわたり名東区を中心に各地域で落語の活動を展開し、昨年の9月のデイサービスでの出演で55か所目になります。

地域のイベントでの“素人”出演の醍醐味は、舞台の出演者からの一方的な表現ではなくゲストからの反応が得られるのも楽しみのひとつです。

例えば、ある学区の高齢者の集りで、落語の“まくら”に振り込め詐欺の話題を取り上げ、「みんなの中で振り込め詐欺の被害に遭われた方はおられませんか？」とおたずねしたところ、後方の席に座っておられた高齢の女性が大きな声で「はーい」。その方は“名義貸し”的被害に遭われたとのことで、「有料老人ホームへの入所について、名義を貸したことが法律に触れると脅されて、大金を取られた」話を約15分前後にわたり、とうとうと話されたので、会場がどつと沸きました。

落語が終わったあと、会場の皆さんから「落語よりも、振り込め詐欺被害の方の話のほうがよっぽどおもしろかった」との評。ちょっとくやしかったけれど、私の落語の“まくら”が会場の皆さんたちの交流の呼び水の作用を果たすことができたのではと自負しています。

こういう形は、プロの落語家の公演ではマネできないのではと考え、それ以来、極力、時の話題、地域の話題、高齢者共通の話題などを取り上げ、ゲストの方たちも話題に“参加”できる雰囲気作りに努めています。

また、あるイベント会場では入口を入ったら、客席に座っていたのは小学生と赤ちゃんを抱っこしたママたちばかりという経験もしました。急きよ演題を変えて、日本昔話“ももたろう”を演じましたが、話し終わったら、前列に座っていた子供から「日本昔話はいいから、落語をやってよ！」と言われたのにはギャンでした。



落語・迷陶亭一路

主催：名東区老人クラブ連合会
名東区役所講堂

自治会や老人会など地域のイベントなどの交流の輪に参加することで、名東鮫友会の存在が目に見えるものにしていければと考えます。学園で培った“芸”を地域で披露したいという名東鮫友会会員の皆さんとの本活動への積極的な御参加をお待ちしております。

以上

【会員寄稿】

児玉 可奈子
28期 国際 貴船

す。
今迄家庭のぬるま湯にどっぷり漬かった、60年でした。
会計担当となつて2年余り、想定外の出来事に直面
したり、はた又、思いがけない事務処理にとまどつたり
どうか会員の皆様方ご協力を宜しくお願ひ致しま
す。

一
言

田中 維子
27期 生活B 牧の原

え！ 遅刻周りがみんな早すぎてる



川
柳

玉腰 成子
23期 文化A 前山

初暦樂しきことをまず記るす
冬日和潮騒の音する城の崎
水仙の来ごと匂ふお墓かな

俳
句

*先日、サロンに出席しました。楽しいひとときを過ごし、良かったと思います。

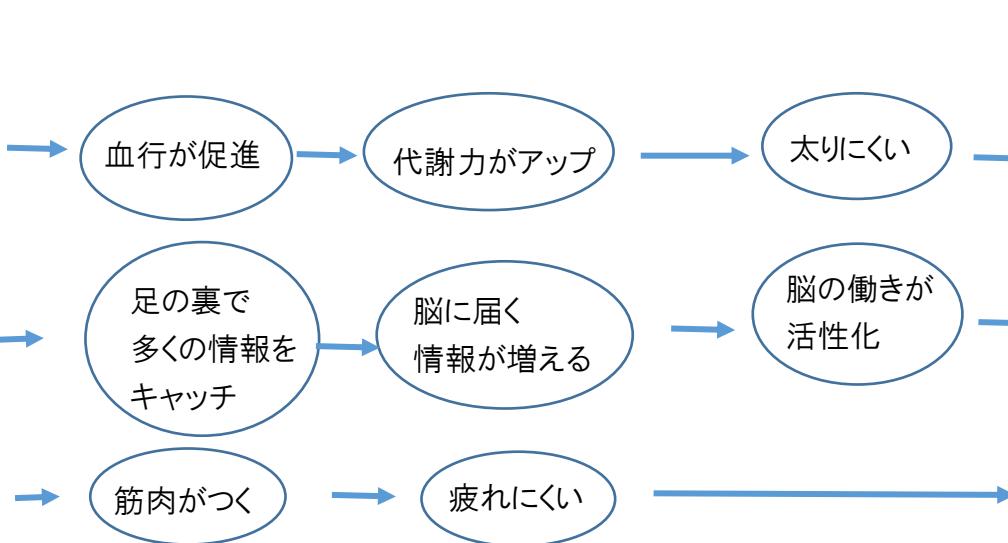
水野隆 26期 地域 藤が丘

*H28-2号は、何といっても美術展の出品作品を一点づつカラーで掲載されたことでしょう。担当の方のご努力に感謝。色々と難問があるでしょうが、これまでのご苦労に報いるためにも継続願えれば幸いです。また、できれば文中の白黒の写真もカラー化を検討願えれば、と思います。

駒田泰一 23期 文化 A 引山

【心と体の健康塾】 “ 脚の健康は脚だけの問題ではありません” 脚は「第2の脳」「第2の心臓」足の裏と脳は会話している…足裏のセンサーから、神経を通じて脳にたくさん情報が伝わる事で脳も活性化します。脚が心臓の働きを助けている…脚の筋肉の収縮によるポンプ作用によって血液が心臓に戻りやすくなり、心臓の負担が軽くなります。

脚をよく動かしてみると…：



【ホームページ】

名東鮫友会ホームページの閲覧手順

名東鮫友会・ホームページへようこそ



【ホームページ】

⑥各区紹介

 **鮎城会**

TOP 方針 行事予定 区会便り 会報誌・誌城ニュース 学園便り
各区分紹介 全体プロダクション
区 区会名 HP 行事予定 フラッシュ版 (EYES) 区会便り 会報誌 アルバム

27年度各区会 展示会の予定はこちら
本部掲示板・個別の問い合わせはココラ

千種区	花木本鮎城会	Click	Click	花木本だより87号 H27.2月発行	●
東区	東鮎城会	Click	Click	東鮎城会だより80号 H27.10月発行	● ●
北区	北鮎城会	●	Click	Click	
西区	西こじょう会	Click	Click	西こじょう会だより87号 H27.8月発行	● ●
中村区	中村鮎城会	Click	Click	中村鮎城会だより81号 H27.10月発行	
名区	中鮎城会	Click	Click		
昭和区	昭和鮎城会	Click	Click	昭和こじょう会だより82号 H27.12月発行	
瑞穂区	瑞穂鮎城会	Click	Click	瑞穂鮎城会だより83号 H27.12月発行	●
熱田区	熱田鮎城会	Click	Click	熱田鮎城会だより「花ふぶき」号H27.5月発行	●
中川区	中川鮎城会	●	Click	中川鮎城会だより124号 H27.12月発行	● ●
港区	港鮎城会	●	Click		●
南区	南鮎城会	Click	Click	こなみ会だより4号 H27.8月発行	
守山区	守山鮎城会	●	Click	守山鮎城会だより51号 H27.6月発行	● ●
緑区	緑鮎城会	Click	Click	緑鮎城会だより みれあい4号 H27.12月発行	● ●
名東区	名東鮎友会	Click	Click	名東鮎友会ニュース H27.2号H27.3月発行	●
天白区	天白こじょう会	Click	Click	天白こじょう会だより88号 H27.11月発行	

⑦名東鮎友会 予定・報告をクリック

⑦名東鮎友会スケジュール



⑧掲示板をクリックすると

⑧名東鮎友会 掲示板

名東鮎友会 掲示板
画像サイズは150px、4枚まで投稿可能です。
ご投稿をお待ちしております。

名前
題名
内容

画像1
画像2
画像3
画像4
修正キー (英数8文字以内)
投稿する

25期会堀川ギャラリー水彩画展 水彩城25期会 2016年9月12日(月) 8:47

・期日：9月13日（月）～10月2日（日）
・場所：納屋橋堀川ギャラリー（加藤商会1階）
・展示作品：堀川を描く（今日は白川庭園を中心とした作品を展示）
・出品者：水彩画クラブ25期生OB会18名で作った会の作品で、名東区在住の名東鮎友会会員の出品作品も含まれています。
・交通アクセス：地下鉄伏見から広小路通りを名駅方面バス1区または徒歩10分、納屋橋東北角の「加藤商会」

作品展開催のお知らせ 岩縁会水墨画グループ 2016年8月27日(土) 7:59

陶芸学科25期生OBを中心に立ち上げた水墨画グループが
今年下記要領で水墨画作品展を開催します。
名東区在住、受講の方による展示会です。

⑨区会便りをクリック
⑨最新号の鮎友会ニュースが前頁カラーでご覧いただけます。

名東鮎友会ニュース

H28-2号平成28年9月
発行:名東鮎友会・広報担当
名古屋市高年大学誠城学園
HP: <http://koikai.net/>



益々活発になる鮎友会のボランティア活動

名東鮎友会会长 木下 英一



今号に大きく取り上げられていましたが、我々のボランティア団体の一つ「上社JCT花飾り」が、その活動実績を認められて、今活動されて来られましたが、今後は更に鮎友会員からのサポート・メンバーを新規に募集しながら、一層活動の範囲を広げて行かれるとの事です。

⑧名東掲示板に書き込みしよう！！

1. 名前入力
2. 題名入力
3. 内容入力
4. 写真を送信する時は、画像1～4
(写真を縮小しないと送信できません)

5. 投稿する クリックで 書き込み完了

皆さんの書き込みにメッセージするには
右の返信をクリックすると できます。

バザーに提供しませんか？

『第25回めいとうまつり』が2月26日(日)、名東スポーツセンターで開催されます。

ご家庭でねむつっている品物がございましたら、バザーに提供、ご協力をお願ひいたします。

連絡先：名東区社会福祉協議会（めいとう福祉まつり実行委員会事務局）

電話 : 052-726-8664 FAX : 052-726-8776

名東鮓友会ニュースへの寄稿のお願い

名東鮪友会ニュースH29-1号(H29年6月発行)に会員各位の寄稿を募ります。

各位の積極的なご投稿をお待ちしております。

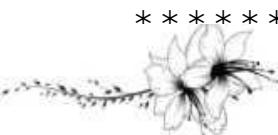
1. 応募内容

NO	応募項目	寄稿条件	補足条件	
1	表紙用写真＆絵画	L2サイズ・横長 カラーコピー		発行する季節に合った作品
2	意見、提言など寄稿文	400字詰原稿用紙 (横書き)2枚		デジタルデーターでご提出の場合、字体は「HGPゴシックM」 文字の大きさは「12 ポイント」に統一願います。
3	短歌、俳句、川柳	一人3点まで		

2. 応募要領 下記担当宛にご提出ください。

安達 正春 〒465-0065 梅森坂 4-101 梅森荘 20-606 ☎701-7254 E-mail spbb7329@ray.ocn.ne.jp

清水由美子 〒465-0092 東京 2-101 ☎773-6707 Email smz@va.starcat.ne.jp



謹んでご冥福をお祈り申し上げます



■ 訃報	期	学科	御芳名	学区	ご逝去日
	8 期	文化	堀田久江	名東	H28年10月 5日
	14 期	陶芸	加藤正夫	上社	H28年11月13日
	14 期	文化	岡本冴子	引山	H28年11月26日

【編集後記】

歳を重ねるごとに冬が好になってきた様に感じます。暖房のきいた部屋で、こたつで、まつりとする時間が長くなると、見慣れた日常風景に、改めて愛着や郷愁を覚えるのも、さういふ季節ならでは

皆様のお手許にいつも置いていただける様、多くの皆さんのお声を届けたいと親しまれる広報誌を目指した1年でしたが、皆様のご協力を頂き、今年度最後のニュースをお届けできました。昨年の実績を引き継ぎ、画像の鮮明を重点に、運動、食事、睡眠では心と体の健康塾、ご要望の多かったホームページ閲覧手順。そして多くの会員様のご協力を頂いて作品展の初めてのカラー掲載が実現出来た事が、なによりも嬉しい事でした。

この1年間、広報に原稿、写真、俳句、一言筆をご投稿頂き心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

広報担当 浦野和恵

本誌もマンネリ化気味でもあり、今後刊行回数を減らして誌面の刷新を期待したい。

広報幹事 竹内 實

各係の和・会員相互の和が紡ぐ大きな和=輪の鮓友会ニュースのますますの発展を祈ります。

広報幹事 川地 文子